

認知症作業療法ステップアップ研修のご案内 (申し込み期限延長のお知らせ)

拝啓 時下益々ご清栄のことお慶び申し上げます。

平素より、公益社団法人静岡県作業療法士会の活動にご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

これまで学術部認知症班では、我々作業療法士全員が認知症に対応できるよう、認知症に対する基礎知識の徹底を図るための研修会「認知症アップデート研修」を開催してきました。今回は、これまでの「認知症アップデート研修」受講者を対象に、認知症作業療法の知識を深める目的で、『認知症作業療法ステップアップ研修』を開催いたします。

今回の研修会では、認知症分野で活躍される認知症専門作業療法士であり鹿児島大学教授の田平隆行氏を招き、「地域在住認知症高齢者の生活行為に対するリハビリテーション」をテーマに講義いただきます。認知症者の生活行為について、作業療法の専門性であり作業療法士の得意とする生活行為の工程分析に基づき、そのリハビリテーション介入について学びます。多くの「認知症アップデート研修」受講者に、学びを深める場として御活用いただきたいと願います。ふるってのご参加をお待ちしております。

敬具

記

研修名：『認知症作業療法ステップアップ研修』

日程等：令和3年12月11日(土) Zoomを使用したリモート開催

時間：13時30分～17時00分(受付13時00分～13時25分)

テーマ：「地域在住認知症高齢者の生活行為に対するリハビリテーション」

講師：田平隆行 氏 鹿児島大学医学部保健学科作業療法学専攻 教授
認定作業療法士、専門作業療法士(認知症)

会費：会員1,500円 ※生涯教育ポイントが2ポイント付与されます。

定員：50名

申し込み方法

期限 ~~11月17日(水)まで~~ **11月30日(火)までに延長致しました**

下記、QRコードまたは、リンク先より申し込みください。



[令和3年度認知症ステップアップ研修会 - Google フォーム](#)

参加費の支払いについて

口座支払いとなります。氏名の所には、会員番号と氏名を記載してください。なお、お振込み手数料はご自身でご負担いただけますようお願いいたします。領収書の発行は原則行っておりません。お振込み時の明細書を大切に保管してください。

金融機関名：静岡銀行

支店名：本店営業部

口座番号：1789348 普通

公益社団法人 静岡県作業療法士会 学術部 認知症班 代表 川口恭子

(金融コード：0149 支店コード：111)

*支払いについては、**11月30日まで**にお願い致します。

*入金の確認後、研修会の ZOOM の ID をお知らせ致します。

キャンセルについて

振り込み後の返金につきましては、基本的には対応いたしませんので、ご了承ください。やむを得ない理由で、キャンセルされた方につきましては、理事会で承認された場合のみ研修会後に返金させていただきます。

以上

<代表連絡先>

静岡医療科学専門学校 作業療法学科

三輪 尚人

TEL：053-585-1551

Mail：sizuriha.ot.gakujoyutubu@gmail.com

氏名：田平 隆行

現職：鹿児島大学医学部保健学科作業療法学専攻

出身：南さつま市



学 歴

平成 5 年 3 月 長崎大学医療技術短期大学部作業療法学科 卒業
平成 10 年 8 月 学位授与機構にて学士を取得 学士（保健衛生学）
平成 13 年 3 月 長崎純心大学大学院人間文化研究科博士前期課程 修了
修士（学術福祉）
平成 17 年 3 月 国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科博士後期課程 修了
博士（保健医療学）

職 歴

平成 5 年 4 月 医療法人春回会長崎北病院 作業療法士
平成 13 年 4 月 国際医療福祉大学保健学部作業療法学科 助手
平成 16 年 4 月 長崎大学医学部保健学科 助手
平成 19 年 4 月 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻 助教
平成 23 年 4 月 西九州大学リハビリテーション学部 准教授
平成 28 年 4 月 鹿児島大学医学部保健学科作業療法学専攻 教授
認定作業療法士（第 362 号）、専門作業療法士（認知症、第 6 号）

著 書

・田平隆行：軽度者・中高度者に対する作業療法。認知障害作業療法ケースブック。メディカルビュー，東京，pp6-15，2021。
・田中寛之，田平隆行：根拠に基づいた認知症リハビリテーション介入を行うために，evidence based で考える認知症リハビリテーション。田平隆行・田中寛之編集，医学書院，東京，p2-4，2019。

科研費・報告書

1. 研究代表者（長寿科学政策研究事業）：アルツハイマー病患者に対する生活行為工程分析に基づいたリハビリテーション介入の標準化に関する研究。
2. 日本作業療法士協会（課題研究助成事業 I）
研究代表者：地域在住認知症者に対する生活行為工程分析に基づいたリハビリテーション介入に関する効果研究－多施設共同研究－
・田平隆行：生活行為工程分析表（Process Analysis of Daily Life Performance for Dementia；PADLP-D）による 地域在住 AD 患者の生活行為工程障害と残存の特徴。厚生労働科学研究費長寿科学総合研究事業「生活行為障害の分析に基づく認知症リハビリテーションの標準化に関する研究」平成 29 年度総括・分担報告書（主任研究者 池田学），2018